

YEG  
Information2月例会 第45回全国大会「つる舞う形のGUNMA いせさき大会」  
絆を紡ぎ繋げる ALL GUNMA で挑んだ全国大会

令和8年2月24日（火）から28日（土）にかけて、第45回全国大会「つる舞う形のGUNMA いせさき大会」に参加し、運営にも携わりました。

全国大会とは、私たち館林商工会議所青年部（館林YEG）を含む全国417単会、32,000名以上のメンバーが集結する、日本商工会議所青年部（日本YEG）の年に一度の一大事業です。

今回の大会は、群馬県としては1981年に前橋で開催された第1回大会以来となる、全国的にも初の「2回目の開催」という記念すべき大会でした。「ハイパーローカル大会」をミッションに掲げ、開催地である伊勢崎YEGのみならず、群馬県内9単会が「ALL GUNMA」として結束し、数年をかけて準備から運営まで、全国PRキャラバンをはじめとするさまざまな取り組みを一丸となって進めてきました。その結果、登録者数は12,037名となり、過去最大規模の大会を実現することができました。



館林YEGは、今大会の運営面において、交通部をはじめ、分科会およびファミリーエクスカーションを担当しました。

交通部では、シャトルバスをはじめとする参加者の移動手段の企画・運営を担い、参加者の安全確保のための各種申請手続きに加え、警備・誘導体制の企画および運営も行いました。大会当日には、多くのメンバーに交通誘導の補助を担当していただき、無事故で大会を終えることができました。

分科会では、「発酵が息づく場所へ。食の“源流”を訪ねる一日」をテーマに、「カルピスみらいのミュージアム」、「正田記念館」、「サントリー〈天然水のビール工場〉群馬」の3カ所を巡る見学ツアーを企画しました。参加者の皆さまに館林の魅力を感じていただくとともに、全国へ発信する機会となりました。

また、ファミリーエクスカーションにおいても「カルピスみらいのミュージアム」を訪問し、メンバーだけでなくご家族の皆さまにも楽しみながら館林の魅力を感じていただくことができました。

今回、群馬県開催ということもあり、現役メンバーのみならず、多くのOBの皆さまにも大会を盛り上げるためにご協力いただき、現地にも足を運んでいただきました。改めて深く感謝申し上げます。



大会期間中は、記念式典や懇親会、卒業式といった公式プログラムにも参加しました。なかでも卒業式では、卒業年度のメンバーを全国の場で盛大に祝うことができ、大変喜ばしいひとときとなりました。その後、「単会ナイト」と称し、全国大会の成功を祝い、これまでの労や卒業生をねぎらう懇親会を開催しました。

全国大会に携わるという貴重な機会は大変な面もありましたが、この体験を通して得られた経験や学びを、今後のメンバー同士の組織力や実行力の向上、さらには地域発展へとつなげていきたいと考えています。

次回開催となる「あをによし奈良大会」には、今回の経験を糧に、より成長した姿で参加したいと思います。